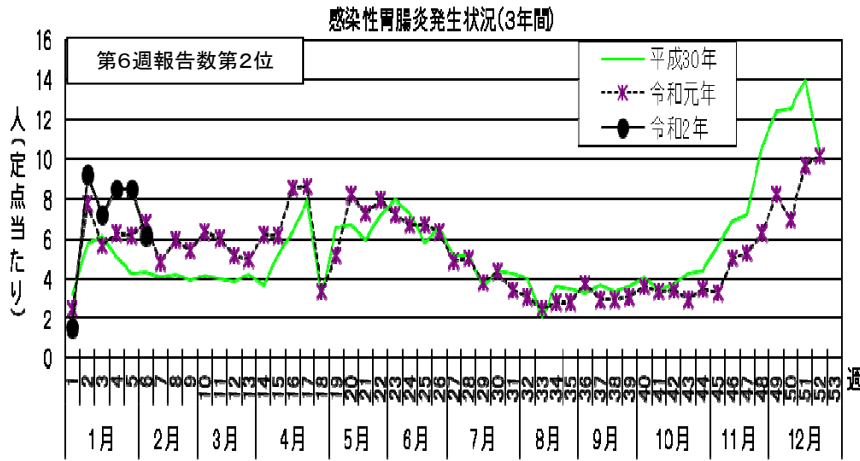
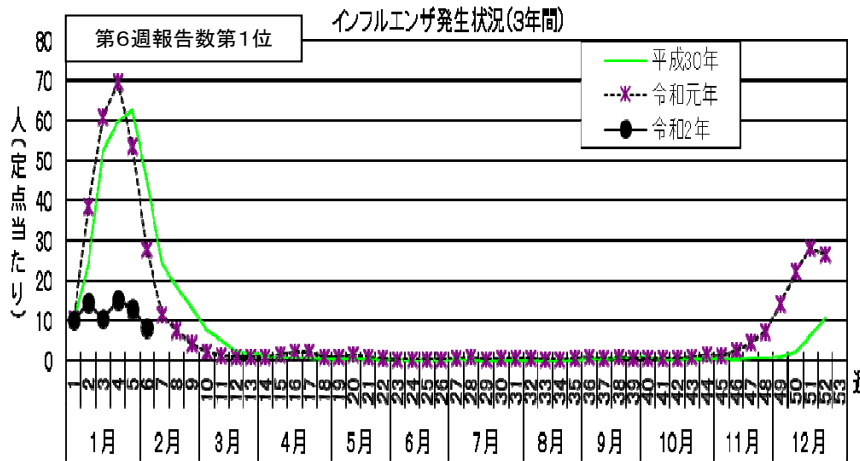


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和2年2月3日（月）～令和2年2月9日（日）〔令和2年第6週〕の感染症発生状況

第6週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は8.36人と前週（12.85人）から減少し、例年より低いレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.14人と前週（8.49人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4.38人と前週（4.54人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



新型コロナウイルス感染が疑われる場合の受診について

厚生労働省や神奈川県では、新型コロナウイルスについての電話相談窓口を設置しています。

川崎市においても、新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、診療体制の整った医療機関を適切に受診できるよう、2月10日より市内7区に「帰国者・接触者相談センター」を開設しました。相談対象者に該当する場合は、まずは相談センターに御連絡ください。

厚生労働省及び神奈川県の連絡先

厚生労働省の電話相談窓口（コールセンター）

電話番号：0120-565653

（フリーダイヤル）

受付時間：9時00分～21時00分

（平日及び休日とも）

神奈川県「新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル」

電話番号：045-285-0536

受付時間：9時00分～21時00分

（平日及び休日とも）

川崎市帰国者・接触者相談センターについて

相談対象者（2020年2月13日現在）

以下のいずれかを満たす方

- 発熱又は呼吸器症状のある方で、新型コロナウイルス感染症であることが確定した方と濃厚接触歴がある
- 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状のある方で、発症前14日以内に中国の湖北省及び浙江省に渡航又は居住していた
- 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状のある方で、発症前14日以内に「中国の湖北省及び浙江省に渡航又は居住していた人」と濃厚接触歴がある
- 発熱、呼吸器症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、集中治療等が必要であり、新型コロナウイルス感染症の鑑別を要する方

※体調に不安のある方で、上記に当てはまらない方は、お近くの医療機関を受診してください。
 ※相談対象者は、今後変更となる可能性があります。適宜、市ホームページで御案内します。

| お住まいの区 | 電話番号 |
|--------|--------------|
| 川崎区 | 044-201-3189 |
| 幸区 | 044-556-6715 |
| 中原区 | 044-744-3104 |
| 高津区 | 044-861-3341 |
| 宮前区 | 044-856-3217 |
| 多摩区 | 044-935-3217 |
| 麻生区 | 044-965-5218 |

開設時間：8時30分～17時15分（平日のみ）
 ※開設時間外は区役所守衛室の電話番号を御案内します。連絡先を伺った上で、担当者から折り返しの御連絡をいたします。



発行 川崎市健康安全研究所・健康福祉局保健所・各区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所）
 （問い合わせ先） 044-276-8250

令和2年2月12日作成